

カラフル

沢山の人に支えられ僕たちは生きている。文化祭をできることに感謝すると同時に、友人、家族、恋人に感謝を伝えられる機会にしてほしいです。素直な気持ちで真っすぐに読んでみてください。

2402 犬塚眞智



夜のピクニック

貴子は高校生活最後のイベント歩行祭にのぞむ。誰にも言えない秘密を清算するために。学校行事に関する事なので文化祭前に読んでみてはどうでしょうか。

2329 柘植博匡



全国紙 見出し比較

令和5年4月27日：人口減少について



万人割れ
日本経済
将来推計人口

日本経済

今回は3社の見出しを比較した。毎日新聞、朝日新聞は人口減少がどのように推移するかを見出しとしている。これに対し日本経済は、人口減少に触れ、それがどのように影響してくるのかに触れた見出しとなっている。1つの話題であっても、それが各新聞社によってどのように捉えられているかが分かる。

2023年（令和5年） 6月5日（月曜日）

図書通信 「文化祭」

2409 笠原蒼天

友達の数は何人？

この本は心理学的側面から友達とは何かどういう存在なのか、そもそもどうして友達ができるのかなどについて記されています。文化祭準備で人とのかかわりが増える中、また変わった面から「友達」を考えることができます。



2341 村松流豊

文化祭の夢に、おちる

舞台は桐乃高校の文化祭。三年に一度だけ行われる文化祭の準備中、五名の生徒が、吊り上げられていた壁画の下敷きになってしまう。目覚めた主人公は誰もいない世界にいる。読み進めると、この五人の必然性とは何か、神隠しは気まぐれなのか等いろいろなことを考えさせられる物語です。

